

第59回大村市民スポーツ大会

ソフトバレーボール大会実施要項

- 1 目 的 真に市民がスポーツに親しみ、進んで参加し、自ら健康づくりをする気運を高め市民相互の交流と親睦を図る。
- 2 主 催 大村市
- 3 主 管 大村市バレーボール協会
- 4 期 日 令和7年10月12日（日）
- 5 会 場 大村市体育文化センター（シーハットおおむら サブアリーナ）
- 6 開 会 式 大村市体育文化センター（シーハットおおむら メインアリーナ）
午前9時00分 （開場 午前8時30分）
- 7 競技開始 午前10時30分 予定
- 8 チーム編成について
 - ① 大村・西大村・竹松地区からそれぞれ3チーム以内、その他の地区からそれぞれ2チーム以内で、選手は女性のみとする。
各地区内での合併を認める。
 - ② 選手は、18才～29才・30才代・40才以上のそれぞれ1名以上が常時コート上にいなければならない。
 - (ア) 高齢者は、低齢者の代わりに出場することができる。
 - (イ) チームは、4名の競技者及び6名以内の交代競技者とする。ただし、交代は1セットにつき4回までとする。
 - ③ 出場資格
 - (ア) 年齢18才以上の者（高校生は除く）。
 - (イ) 年齢基準日は、令和7年10月12日。
 - (ウ) 町内在住（住民登録）認定は、令和7年10月1日現在とする。
 - ④ 選手の胸部に高さ10cm以上の番号、背部に高さ15cm以上の番号をつけること。番号の字幅は2cm以上とする。番号はゼッケンでもよい。
※ユニホームに町内名が入っていることが望ましい。
 - (ア) 背番号の下に18才～29才（赤）・30才代（青）・40才以上（黄）の線を引くか色リボンを必ずつけること。なお、色リボンは危険防止のためピンで留めず縫いつけること。
 - ⑤ ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、責任者と規定の登録選手のみ入ることがで

きる。

- ⑥ 監督、コーチ、マネージャー、責任者は、同一地区住民であれば男女を問わない。

10 試合の方法

- ① 予選はリンクリーグ、決勝はトーナメント方式で実施する。
- ② 2025年度日本バレーボール協会ソフトバレーボール競技規則に準じる。
- ③ コートの広さは、13.4m×6.1mのバドミントンコートとする。
ネットの高さは2m、ボールは、日本バレーボール協会の検定球とする。
- ④ 監督、コーチ、マネージャーは、規定のマーク(監 C M)を左胸に、主将は、幅2cm、長さ8cmのユニフォームの色と異なった色のマークを胸番号の下につける。
責任者は、責任者と記載したリボンを左胸につける。
- ⑤ 審判員への質問は、監督とゲームキャプテンのみ行うことができる。
- ⑥ 審判員は相互審判とする。予選は同リーグの試合をしていないチームから、決勝トーナメントは前試合の負けたチームから、審判員(主審、副審、線審2名、点示2名以内)を出すこと。
なお、決勝トーナメントの第1試合については、予選敗退したチームから出すこと。
- ⑦ 試合の途中において規定に違反した選手の出場が判明した場合には、その時点で相手チームの勝利とする。
- ⑧ 試合終了後の異議は認めない。

11 その他

- ① 自治会活動傷害保険等の加入を確認しておくこと。
- ② 負傷した場合は、応急処置のみ行う。
- ③ 審判用ホイッスル(又は電子ホイッスル)は各チームで用意すること。
- ④ 8:30より会場準備のため、各チーム2名ずつ参加すること。
- ⑤ 競技開始は、代表者会議終了後10:30を予定。
- ⑥ 申込期限は令和7年9月16日(火)17時までとする。